

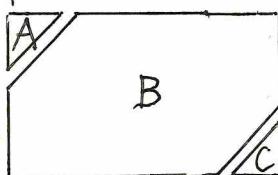


♪ 赤信号 みんなで
渡れば 怖くない ♪

百日草



"赤信号 みんなで渡れば怖くない" この言葉に代表されるように、人一人といつもいは本当の立場から行動する事であります。さて!! 夏休みが終わり数日が過ぎましたが、少しは個別化から集団のリズムに切り替えることができたでしょうか?...



左の構図は上のイラストと重ねてみたら意味がわかるかと思ひます。
本当に変わるべき人は誰なの?...誰が変わっていけば集団は変わらるのか...集団の中で何を何を変めるとB、どうぞA...今までの自分の立場は...そして自分は...集団生活で何をやめるかは少數、そしてそれと許さない正義の集団も同じ少數。結局のところ集団の空気をつくづつくのは"A、でもなければ"C、でもない。圧倒的少數の"B"がAです。Bの人があの動くかに由て集団の質は決まるのです。ではなぜ集団では"B"ばかりくるのか?...

一人ではないといふ安心感

これが、人の本当の意志や決断を鼓舞させてるのでアリ。

一人であるといふ不安全感

そして、全くその逆の言ひ方をするが如く...

が、正義の立ちあがりを邪魔するのでアリ。

前期後半が始まりました。一年が引返して迎えるこの時期だからこそ、"Bの立ち位置から勇氣ある立ちあがりを目指してほしい"と思います。北中の生徒は本当に力のある人がたくさんいます。"無関心"を決して許してはいけません。"A"が変わらぬのも"C"が変わらぬのも、"B"次第です。

校門一礼 美顔の登校感謝の下校

9月2日の進級集会にて、生徒会奉行部から全校生徒に提案された「校門一礼」がスタートすることになりました。私はついでに"行ってました!!"と嬉しそうに並んできました。

右は菊心碑建立の由来について記載された文言です。この取組がまたひとつ北中の伝統となっていましたら嬉しいです。"朝の臺いだけではなく"夕の感謝"、手で胸に置けばよいですね。今週の朝の様子を見ていたらまだ定着するには時間かかりそうを感じてはありましたがあげらばち、楽しかったです。

菊心碑建立の碑

北中生の心のよりどころとして、菊心碑を建立する。碑銘は「菊心台命名由来記」の一節より求め、「一日の稽古を鍛といい、千日の稽古を鍊という。中学3カ年の千日に培われる菊心魂こそ北中生徒の指標である」を刻字する。正門入り口に設け、朝に「今日もしっかりと勉強します。」と誓いを立て、夕には「今日もしっかりと勉強しました。有難うございました。」と感謝の念を捧げ、「一日を大切にする」「一日を精一杯に生きる」北中生徒の思素のひとときにして、心の鏡にしたい。